

議案第 19 号

平成 31 年度小城市教育の基本方針について

このことについて、別紙のとおり提出する。

平成 30 年 11 月 22 日提出

小城市教育委員会 教育長 大野 敬一郎

提案理由

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 25 条第 2 項
第 1 号の規定により承認を受ける必要がある。

これが、本議案を提出する理由である。

平成31年度 小城市教育の基本方針

小城市総合計画の将来像である“「誇郷幸輝」みんなの笑顔が輝き幸せを感じるふるさと小城市”の実現を目指す小城市教育振興基本計画の基本目標は、「城創伝心」です。

じょうそうでんしん
「城創伝心」とは “ 小城市の歴史と伝統を受け継ぎ、文化を創造する
豊かな心を育み後世へ伝える 人づくり ”

小城市教育委員会は、学校・家庭・地域と連携を密にして、市民一人ひとりが、ふるさと小城市の歴史と伝統を受け継ぎ、豊かな人間性を培い、生涯にわたって自ら学ぶ意欲や健康に生きるための体力を養うなど「生きる力」を育てていきます。

なかでも、家庭は、教育の出発点でありその第一義的な責任を有するものとして、子どもの課題は親の課題であるということを実感することが大切です。そのため教育委員会は、子どものいる家庭に対し、基本的な生活習慣や社会における規範意識が身につく情報を提供するなど、多方面から支援します。

■基本方針

小城市教育の基本目標である「城創伝心」を体系的に推進するため、次の6つを基本方針とします。

- 「学校教育、幼児教育・保育の充実」
- 「子育て支援の充実」
- 「青少年の健全育成」
- 「生涯学習の充実」
- 「生涯スポーツの充実」
- 「歴史の継承、文化・芸術の振興」

■重点目標

- ◆ 人権・命の尊重と**道徳心を育む心の教育の推進**
- ◆ 家庭教育**力の充実向上**
- ◆ ICTの利活用による授業の質の向上
- ◆ 子どもの安全・安心な居場所づくり
- ◆ 基本的な生活習慣の定着
- ◆ 学校・家庭・地域が一体となり健やかな心と**たくましい体を育むの育成**
- ◆ 読書をとおした豊かな感性と広い教養の育成
- ◆ 明治維新150年記念事業の推進

■「小城市教育の日」・「小城市文化と教育に親しむ月間」・「いじめ防止、心を考える日」

広く市民の文化・教育に対する意識を高めるために、6月の第2日曜日を「小城市教育の日」、11月を「小城市文化と教育に親しむ月間」と定め、その期間を中心に文化・教育に関する行事を開催します。

また、毎月10日を「いじめ防止、心を考える日」と定め、いじめ防止啓発活動を実施します。

小城市教育委員会が目指すもの

じょう そ う で ん し ん

城創伝心

小城市の歴史と伝統を受け継ぎ、文化を創造する
豊かな心を育み後世へ伝える人づくり

人権・命の尊重と道徳心を育む心の教育の推進

家庭教育力の向上

ICTの利活用による授業の質の向上

子どもの安全・安心な居場所づくり

基本的生活習慣の定着

学校・家庭・地域が一体となり健やかな心とたくましい体の育成

読書をとおした豊かな感性と広い教養の育成

